

自己推薦入試のご案内



自己推薦入試はビジネスアカウンティングコース（入学定員 10 名）と会計リサーチコース（入学定員 5 名）志願者の一部を対象とし、（本入試を通じて公認会計士コースに入学することはできません）、9 月（Ⅰ期〔10 月入学，4 月入学志願者対象〕）と 2 月（Ⅱ期〔4 月入学志願者対象〕）に実施されます（詳細な実施時期は募集要項をご参照ください）

1 自己推薦入試の出願資格（詳細は募集要項をご参照ください）

大卒（相当）資格を有する者（見込みの者を含む）。ただし、本入試については広く門戸を開放するため、東北大学経済学部在籍者（学部研究生は除く）は出願できません。

2 選考方法（詳細は募集要項をご参照ください）

書類選考（第 1 段階）

志願理由書および志願者が自ら選択して提出した学力評価の参考となる資料に基づいて評価がなされます。 学力評価の参考となる資料として学生の方であれば成績証明書，社会人の方であれば業務経歴書（様式自由）を提出いただければよいでしょう。さらに，TOEFL®Test，TOEIC®Test，実用英語技能検定(英検)などの語学関連のスコア証明書，日商簿記検定，各種資格（公認会計士，税理士，情報処理技術者試験，行政書士など，科目合格制度がある資格でしたら一部科目合格でも可能）に係る証明書を提出いただければと思います。

（注）TOEFL，TOEFL iBT，TOEFL ITP および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

* 志願者が募集人員を大幅に上回り，口述試験を適切に実施できない場合のみコースごとに第 1 段階選抜を行い，その合格者に対して口述試験を行います。

口述試験（第 2 段階）

受験者ごとに複数の口述試験委員から口頭試問を受ける形式で行います。志願理由，学習（研究）計画，ビジネスアカウンティングコースでは学習したいテーマや将来目指される業務との関係，会計リサーチコースでは研究テーマ等について問われます。

3 東北大学会計大学院の入試の枠組み（2020年度以降入学者）

入試区分と志望するコースの関係

| 入試区分\志望するコース | 公認会計士 コース | 会計リサーチ コース | ビジネス アカウンティング コース |
|---|--------------|---------------|-------------------------|
| 東北大学経済学部生を対象とする試験（5月） 一般選抜（Ⅰ期〔9月〕，Ⅱ期〔2月〕） 3年次学生を対象とする試験（2月） | ○ | ○ | ○ |
| 自己推薦入試 （第Ⅰ期〔9月〕，第Ⅱ期〔2月〕） | × | ○ | ○ |

○：出願可，×：出願不可

各入試区分の試験科目と志望するコースの関係

| 志望するコース\入試区分 | 一般選抜 （Ⅰ期，Ⅱ期） 3年次学生を対象と する試験 | 東北大学経済学部生 を対象とする試験 | 自己推薦入試 （Ⅰ期，Ⅱ期） |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------|-------------------|
| 公認会計士コース | 筆答試験 | 口述試験 | |
| 会計リサーチコース | 筆答試験+口述試験 | 口述試験 | 書類選考+口述試験 |
| ビジネスアカウンティングコース | 筆答試験+口述試験 | 口述試験 | 書類選考+口述試験 |

注：筆答試験の試験科目は会計学となります

備考：Ⅰ期及びⅡ期の各入試では，複数のコース及び入試区分に同時に出願することはできません。

募集要項および必要書類は会計大学院 WEB サイトの「募集要項&必要書類」からダウンロードすることができます。

<http://www.econ.tohoku.ac.jp/econ/kaikei/admission/application/>

本文書に関するお問い合わせ先

会計大学院片平事務室 (eco-in@grp.tohoku.ac.jp)